

看護における「常識」と「情報」を考える ワークショップ

急速に変化する時代に柔軟に対応できる視点と発想を持つために、
看護師としてのいわゆる「常識」に関して深く考えとともに、
看護に関連した様々な「情報」への理解を深め情報接触の仕方を考え、
今後の行動のあり方を検討することをワークショップ形式で行う。

講師は、広島経済大学教授メディアビジネス学部長の北野尚人先生で、
専門はマーケティング、プロモーション、広告、広報、ブランディング、
地域活性化である。
大学勤務以前は博報堂のマーケティング職として35年のキャリアを持つ。
現在は、内閣府の地域活性化伝道師、一般社団法人日本キネステティック
普及協会理事なども務めている。

様々な領域や対象のワークショップでファシリテーターの実績も豊富に
持っている。

8/17 土 10:00～
13:00

- 会場 名桜大学 基礎看護実習室
- 定員 20名(先着順)
- 参加料 無料

北野尚人 (きたのひさと)

広島経済大学 教授
メディアビジネス学部長

内閣府 地方創生推進事務局
地域活性化伝道師



内容

- グループ別のワークショップのスタイル。
- なるべく属性の異なる4～6名の程度のグループに分かれて行う。
- 個人作業、グループ作業・共有、全体発表を通じて、「常識」を再点検し、「情報」に関する理解を通じ接触の仕方を考える。

お申込み
お問合せ

名桜大学公開講座担当者：名桜大学看護実践教育研究センター

Tel : 0980-51-1118 午前9時～午後5時 (土日・祝祭日除く)

Fax : 0980-54-0707 (講座名・氏名・連絡先を明記すること)

参加申込書

■参加者氏名

■TEL

■ご住所

■E-mail